

無垢材の床 水染み掃除

準備するもの

- ・ぞうきん
- ・水

1枚
適量



1. 水が滴らない程度に、ぞうきをゆるく絞ります。



2. 水染みの部分を中心に、広い範囲で・かるく・何度か、染みがなくなるまで拭き掃除を行います。



3. かたく絞ったぞうきんで、サッと水分を拭き取ります。自然乾燥で乾かし、完了です。

床の水染み ビフォーアフター

【築10年】汗染み



染みと一緒に周りの汚れも落ち、全体に白くなりました。しばらく馴染み待ちです。

【築2年】水の輪染み



出窓にできた花瓶の輪染み。日焼けのない北側の為、何事もなかったようにきれいになりました。

【築2年】雨染み



掃き出し窓付近、開けっ放しで降りこんでしまった雨の染みも、同様の作業できれいになりました。



- ・一部分を重点的に行ったり、力を入れすぎたりすると、周りとの色ムラに繋がります。「広い範囲で・かるく」行います。
- ・ぞうきんは木の目に沿ってうごかしてください。
- ・広範囲を一気にお掃除したい場合は、かるく水を切ったデッキブラシや亀の子たわしでもお掃除できます。



- ・作業をした部分は周りとの色ムラが出来ることがありますが、経年で色が同調していきます。かたく絞ったぞうきんで周囲も軽く拭き取ると、差が目立ちにくくなります。
- ・床に何かこぼした際は、すぐに拭きあげてください。
- ・濡れたぞうきんやモップを床に置きっぱなしにしないでください。水染みの原因となります。